

ネットワーク情報学部
のコンテンツデザイン総合演習(2年次で履修)では、顧客の目的に応じた情報デザインを提案・評価してもらえる機会を励みに

二ヶーションできる力をつけることを目的に、仮想の「Web製作会社」をグループでつくり、課題を完成させる授業が行なわれた。

制作し、顧客の研究に参加するなどして、実践的で役立つ技術を身につけることができた。1月19日には、生田キャンパスで最終成果発表会が行われた。

JRを含む鉄道全般の利用促進にかかるコンテンツを作った。

通勤でJRを利用する

サラリーマンの朝と夜の

様子をアニメーションで

表現した綱島俊晃さん

は、「作業量が多く大変

でしたが、学外で評価してもらえた機会をいただ

き、励みになりました」と話した。

JRのエコロジー活動を紹介す

る「エコラシ注意報」な

ど、南武線周辺の情報や

学生たちは、「南武線

エキナカクイズ」、「隠れ

き」の認知度をあげ、地域

コンテンツの活性化を

図る機会を得るために、共

同実験が実現した。

学生たちは、「映像のまち・かわさ

き」の認知度をあげ、地域

コンテンツの活性化を

図る機会を得るために、共

同実験が実現した。

学生たちは、「映像のまち・かわさ